

【安全衛生】

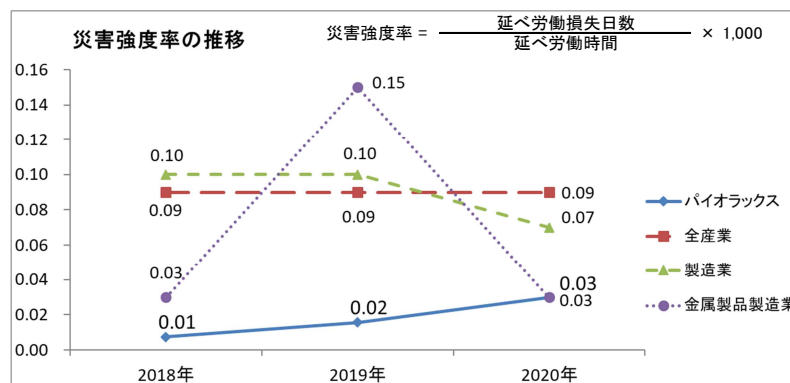
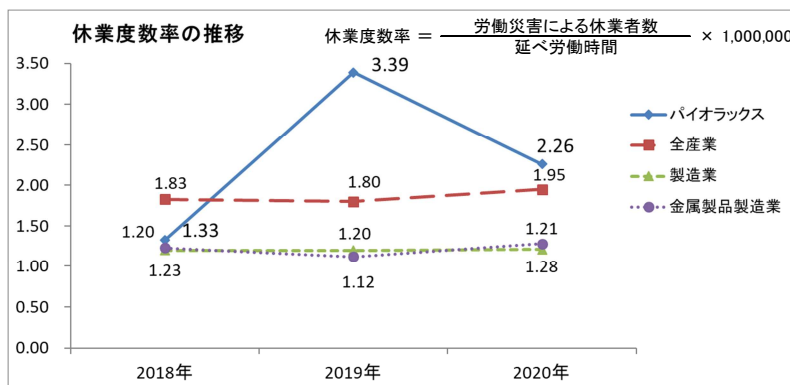
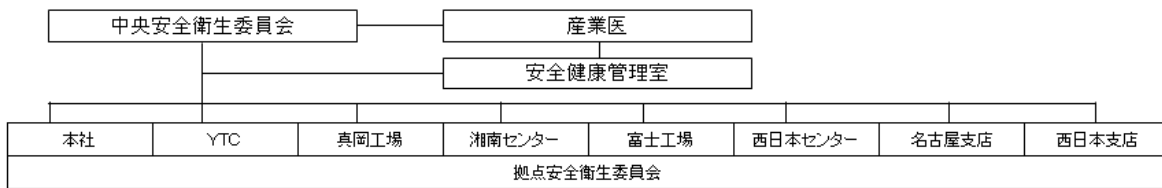
＜安全衛生の考え方＞

当社の経営環境を支える活力の源泉は「人財」、即ち従業員とその家族であり、従業員の安全と健康の増進は、当社の最重要経営目標の一つです。労働災害、交通事故、職業性疾病を起こさない安全で快適な職場づくりを目指します。

＜労働安全衛生活動体制＞

パイオラックスは、中央安全衛生委員会と各事業所・工場の拠点安全衛生委員会が連携する労働安全衛生マネジメントシステムを構築し運用しています。中央安全衛生委員会の委員長は代表取締役社長、委員は拠点の安全衛生委員会メンバー、産業医、労組推薦者、その他適任者とし、その構成は労使同数としています。

「安全衛生管理規程」で遵守事項を定め、情報を共有することで、従業員の職場における安全と健康を確保し、業務遂行の円滑化と生産性向上を目指しています。特任資格者の育成にも力を入れています。



※対象範囲: 株式会社パイオラックス

＜労働災害の撲滅＞

発生した労働災害については、経営会議で報告して情報共有し、同様の災害が起こらないよう各拠点長が自拠点・自部署に展開することで、改善につなげています。

＜自動車事故の撲滅＞

2014年度より、警察署や保険会社から外部講師を年に1回招き、交通安全講話を開催する等、事故の未然防止・予防に努めています。2020年度は国内子会社を含めて動画配信による安全教育を行いました。また、社用車にはドライブレコーダーや自動ブレーキ等の安全装置を備えた車種を導入しています。

＜救急救命講習会＞

国内拠点に AED(自動体外式除細動器)を設置しています。防災訓練時に救急救命講習会を開催し、より多くの従業員が AED を使用できるよう訓練しています。緊急時は近隣住民への貸し出しも行っています。

